

《地域の皆さまに信頼され、 地域に貢献できる発電所を目指してまいります》



女川原子力発電所長
若林 利明

日ごろより女川原子力発電所の運営にご理解とご支援を賜り、心から御礼申し上げます。

昨年後半は、当発電所にとって大きな動きがありました。

11月には宮城県および女川町、石巻市より、安全協定に基づく、2号機に関する事前協議の申し入れに対してご了解をいただきました。また、1号機は廃止作業が始まりました。

昨年10月に当社社長の樋口からお示しました「安全への誓い」と「地域とともに歩む」との決意のもと、原子力発電所の「安全対策に終わりはない」という確固たる信念で、安全性向上への取り組みを積み重ねてまいります。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

《第19回東北電力図画コンクール 「想像の海の生きものたち」入賞作品をご紹介します》

女川原子力発電所では、毎年、小学生以下の皆さんを対象に「想像の海の生きものたち」をテーマとした図画コンクールを開催しています。今回応募いただいた3,174作品の中から選ばれた、最優秀賞1点、優秀賞7点と各賞の入賞者をご紹介します。

最優秀賞



ねがい バタ
願・大漁旗バタ!! フライングフィッシュ
志摩 まどかさん(石巻市)

全身きらめく美しい魚。夕方、海面を大漁旗のようなあざやかで大きいヒレで飛ぶと、世界中で次の日からうれしいことばかりおこる。それは、この魚がいやなこと、かなしいことを大きなヒレでバタバタあおいでふきとばすからです。世界中の海でこの魚がたくさん飛びますように。

優秀賞



ふわりふわり足ったち
小山 桃佳さん(東松島市)



ハートのダンゴウオ
熊谷 樹輝さん(石巻市)



おそうじイソギンチャク
木村 海詩さん(石巻市)



魚のブルーインパルス
内海 良那さん(石巻市)



コロナバスターフィッシュ
白出 結愛さん(石巻市)



海の中をキレイにする
幻のちょうちょ
福をよぶ手まりふく
一迫 虹心さん(石巻市) 横山 芽衣子さん(石巻市)

各賞

- ◆審査委員長賞……山田 隼矢さん(東松島市)
- ◆審査委員特別賞…亀谷 瑠唯さん(東松島市)
- ◆審査委員特別賞…山家 蒼紫さん(石巻市)
- ◆審査委員特別賞…阿部 由征さん(石巻市)
- ◆三陸河北新報社賞…鈴木 碧羽さん(石巻市)
- ◆石巻日日新聞社賞……………村上 紗彩さん(石巻市)
- ◆石ノ森萬画館賞……………千葉 橙暉さん(石巻市)
- ◆女川原子力発電所長賞……………佐藤 宏哉さん(石巻市)
- ◆女川原子力PRセンター所長賞…佐藤 弥里さん(女川町)

奨励賞

- 市川 奈珠名さん(東松島市)
- 川田 優莉心さん(東松島市)
- 大場 衣千さん(石巻市)
- 石崎 結吏さん(石巻市)
- 内海 涼花さん(石巻市)
- 加藤 綺夏さん(石巻市)
- 熊谷 春輝さん(石巻市)
- 清水 亮人さん(石巻市)
- 加藤 稜大さん(石巻市)
- 佐々木 優凧さん(石巻市)
- 野崎 里紗さん(石巻市)
- 野村 啓太さん(石巻市)
- 内海 七那さん(石巻市)
- 坂井 里菜さん(石巻市)
- 佐藤 芽依さん(東松島市)
- 鈴木 真綾さん(石巻市)
- 浅野 七海さん(東松島市)
- 阿部 楽生さん(石巻市)
- 遠藤 まおさん(石巻市)
- 熊谷 輝星さん(石巻市)

作品展会場 一次審査通過200作品展示

●イオンモール石巻(石巻市)

期間(予定): ~2月2日(火)9:00~21:00

《「こんにちは訪問」を実施しました》

女川原子力発電所では、12月1日から23日にかけて、女川町と石巻市牡鹿半島の皆さまに発電所の状況をお知らせし、ご意見などをお聴きする活動「こんにちは訪問」を実施しました。

今回も、前回(2020年7月)に引き続き、新型コロナウイルス感染防止の観点から、ポストイング方式にて「安全協定に基づく女川2号機に関する事前協議の申し入れに対する了解」や地域の皆さまからいただいた「発電所の安全対策」へのご質問にお答えする内容等を記したリーフレットなどを各家庭にお届けしました。



各家庭に資料をお届けする社員



お届けしたリーフレットなど

《女川1号機の廃止措置の状況についてお知らせします》

女川1号機は、2020年3月18日に原子力規制委員会より認可された廃止措置計画に基づき、同年7月28日から廃止作業を行っています。

現在、管理区域外設備※の「窒素ガス供給装置」の解体・撤去作業を行っています。「窒素ガス供給装置」は、原子炉格納容器が水素と酸素の化学反応により破損することを防止するため、化学反応を起こしにくい窒素ガスを供給していた装置で、タンクや配管・弁類、基礎部等の一連の装置を解体・撤去します。

女川1号機の廃止措置の状況につきましては、当社ホームページにおいて毎月お知らせするとともに、発電所だよりなどを活用し、今後も地域の皆さまへ分かりやすい情報発信に努めてまいります。

※放射性物質による汚染のない区域に設置されている設備



タンクを撤去している様子

廃止措置の状況は、ホームページからもご覧いただけます。▶▶▶



《発電所協力企業従業員の新型コロナ感染について》

女川原子力発電所では、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に向けた対策を講じておりますが、協力企業従業員の感染が確認されました。

なお、女川原子力発電所の運営に必要な要員は確保されており、影響はありません。

地域の皆さまにご心配をおかけしましたこととお詫び申し上げます。引き続き、新型コロナウイルスの感染防止対策を実施するとともに、所管する保健所のご指導のもと、関係機関と連携を図りながら、感染拡大の防止に努めてまいります。

【女川原子力発電所における主な感染防止対策(発電所員・協力企業従業員への通知事項)】

- ・手洗い・うがい・咳エチケット(マスク着用等)の徹底
- ・健康状態(咳、倦怠感、息苦しさ等の症状の有無)や検温結果の報告、行動履歴管理の徹底
- ・大規模な会議・イベント、海外出張の原則禁止。会議は、原則WEB等による非対面で実施
- ・新規作業員を対象としたPCR検査の実施 等

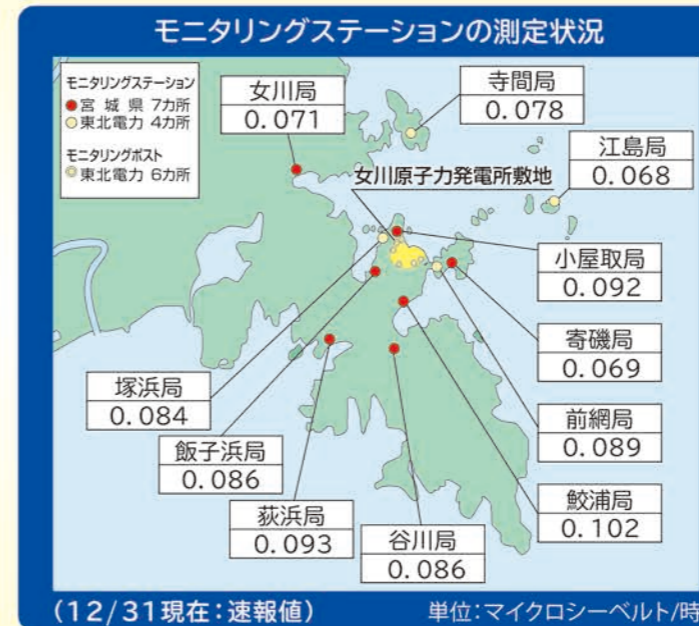
詳細についてはホームページでご確認いただけます。



《女川原子力発電所周辺の放射線量は安定しています》

女川原子力発電所周辺の放射線はモニタリングポスト※1やモニタリングステーション※2で測定・監視しており、その測定値は宮城県および当社ホームページで公開しています。

発電所敷地内に設置してあるモニタリングポストの2020年12月31日の測定値は、最大で0.048マイクロシーベルト/時程度で安定しており、健康に影響を与えるレベルではありません。



(参考)モニタリングポストの最小値と最大値※3

地震発生日	最小値	最大値
〈東北地方太平洋沖地震発生日〉		
2011年3月11日	0.027	0.064
〈地震発生後最大値〉		
2011年3月13日	1.8	21※4
〈地震発生から2年と至近2年の(4/1)値および前月値〉		
2012年4月1日	0.063	0.098
2013年4月1日	0.055	0.076
?	?	?
2019年4月1日	0.036	0.051
2020年4月1日	0.034	0.055
2020年12月1日	0.035	0.048
2020年12月31日	0.035	0.048

単位:マイクロシーベルト/時

※1 モニタリングポストは発電所敷地周辺の環境放射線を測定しています。女川原子力発電所の敷地境界には6基のモニタリングポストが設置されています。

※2 モニタリングステーションは環境放射線に加えて気象データを測定しています。

※3 モニタリングポストの測定値は、宇宙線(宇宙空間を飛び交う高エネルギーの放射線)の影響分が含まれないため、モニタリングステーションの測定値より0.02~0.04マイクロシーベルト/時程度低い測定値となっています。

※4 東京電力福島第一原子力発電所からの放射性物質の放出に伴い測定されたもので、測定された時間は約10分間です。